

川 辺チーム総合3位 多くの郷土選手が力走 ～第64回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会～



2月18日～22日、県下一周駅伝競走大会が開催され、川辺チームは5年連続の総合3位。累計タイムを約20分短縮するなど、素晴らしい結果を残しました。第1日の地元コースでは沿道の応援にも熱が入り、ベテラン選手から若手選手までがチーム一丸となってたすきをつなぎ、力走を見せました。

川辺チーム 選手の皆さん

雪丸 恭平	雪丸 雄大	石山 大輝
永田 亮	山下 奨平	轟木 太郎
中木原毅尚	田代 一晃	山崎 駆
奥蘭健一郎	田代 直也	下前 智哉
小宮 幸	永谷 公明	大山 望夢
田畑 庸祐	茅野 雅博	溝口 昌央
中村 太悟	大川畑幸来	源川 竜也

5日間の成績

第1日	3位
第2日	4位 (累計3位)
第3日	2位 (累計2位)
第4日	5位 (累計3位)
最終日	3位 (総合3位)

◆個人賞

【敢闘賞】轟木 太郎

【区間賞】第1日 第5区 中木原 毅尚 (区間新)
第7区 源川 竜也
第3日 第2区 永谷 公明
第8区 奥蘭 健一郎
第5日 第7区 雪丸 雄大

◆特別賞

【永年表彰】15回 雪丸 恭平、10回 雪丸 雄大

おめでとう！

第1日に走った南九州市の選手ら



第2区 轟木 太郎 選手



第4区 雪丸 恭平 選手
第5区 中木原 毅尚 選手



第6区 奥蘭 健一郎 選手
第7区 源川 竜也 選手



第7区 源川 竜也 選手
第8区 石山 大輝 選手



第10区 永谷 公明 選手
第11区 雪丸 雄大 選手

川 辺図書室入室者 50 万人達成 ～いつもご来室ありがとうございます～

平成21年7月の川辺図書室開室から1年2カ月で来室者10万人、7年7カ月で50万人を達成し、2月8日、ひまわり館で記念式を行いました。50万人目は、親子で来室していた川辺小学校1年生の中迎美月さん、499,999人目は毎日来室される山下キミエさん、500,001人目は川辺小学校5年生の前田柊人さんでした。これからも皆さんの来室をお待ちしています。



▲記念式では、中村洋志教育長より中迎さんへ認定証、花束、記念品を贈呈しました。これからも市民の心のよりどころ・愛される図書室を目指していきます。

▼「故郷が大好き。楽しんでもいい」と話す元気で明るい日高さん。全国に南九州市の良いところをたくさんPRしていただけるのではと期待が高まります。



市 観光大使に日高みづえさんを委嘱 ～我が市の観光おかみに～

2月20日、大相撲二所ノ関部屋のおかみで元歌手の日高(旧姓：高田)みづえさんを南九州市観光大使に委嘱しました。委嘱式では、塗木弘幸市長から「南九州市のPRをお願いします」と委嘱状と名刺が手渡され、日高さんは「巡業先など全国各地で名刺を配り、故郷のためにできることを精いっぱいさせていただきたい」と抱負を話しました。

☀ コミュニティづくり推進優良団体奨励賞 ～薩南工業高校、岡村自治会～

2月7日、県内で共生・協働による温もりのある地域社会づくりに積極的に取り組み、成果を上げている13団体が表彰されました。薩南工業高校は、「薩摩の水からくり」の保存や普及啓発など、伝統技術・文化の



▲表彰式に出席された、薩南工業高校代表の竹中健太さん（右）、岡村自治会自治会長の中村宗隆さん（左）。

次世代への継承に向けた取り組みが、岡村自治会は、地域ぐるみのセーフティネットづくりへの貢献（12月号参照）が評価されました。

☀ 川辺町土建職人組合がボランティア ～20年以上も続く毎年恒例の活動～

1月29日、川辺町土建職人組合（五反田達也会長、会員14人）が、小屋の軒下トタンの修繕や網戸の補修など、川辺地域に住む独居高齢者などの家屋補修のボランティア活動を行いました。依頼した方は「忙



▲当日はあいにくの雨でしたが、朝早くから9人の組合員がそれぞれの技術を生かして、7軒の家屋補修を行いました。

しいのに、毎年ボランティア作業をしてくださり感謝でいっぱいです」と話しました。組合員の皆さん、ありがとうございました。

☀ 関係郵便局との地域協力協定調印式 ～安心安全な地域社会づくりを目指して～

2月17日、市と市内郵便局および加世田郵便局、川辺郵便局、鹿児島南郵便局（市内外20局）は、南九州市地域における協力に関する協定を締結しました。内容は、郵便局社員の配達などの業務中、子ども



▲協定書を掲げる市長と高田郵便局長。市民の安心安全な地域社会づくりに貢献する協力体制がまた一つ確立されました。

もや高齢者の異変に気付いた場合や、道路損傷、不法投棄が疑われる廃棄物などを発見した際に、市へ情報提供することです。

☀ 南九州市フラワーコンテスト ～昨年より増の77点出品！～

2月22日、額姪農村近代化センターで市フラワーコンテストが開催されました。市内産の切花を用いた一般の方によるアレンジ作品27点と生産者が出品された切花50点が会場を彩りました。市長賞には山下尚志



▲真剣な表情でカーネーションを審査する関係者。

さんのカーネーションが選出され、福留誠さん、岡村盛文さん、永谷保澄さん、西明美さん、坂口松代さんが特別賞を受賞しました。

☀ 百歳おめでとうございます ～東ミ子（ミネ）さん（額姪町別府）～

東ミ子さんが、3月6日に100歳の誕生日を迎えられました。戦時中に家族で帰郷され、会社勤めの夫を支えながら夫婦で農業を頑張ってこられました。

趣味の生け花や、70代で審判資格を取得したゲー



▲長女と額姪支所長と一緒に笑顔の東ミ子さん（写真中央）。

トボールを、80代後半まで楽しんでいました。現在は自宅で長女の支援を受けながら生活されています。

☀ 川辺ライオンズクラブ青少年表彰式 ～今後のさらなる活躍を期待して～

2月25日、市商工会川辺会館で、川辺ライオンズクラブ青少年表彰式がありました。これは、毎年行われており、県大会以上で優秀な成績をおさめた小・中・高校の個人、団体を表彰するものです。受賞者



▲式に出席した受賞者と川辺ライオンズクラブの皆さん。受賞者（個人24人、5団体）は市ホームページをご覧ください。

を代表して川辺小学校の永井翔晴さんは「コーチ、先生、家族のおかげ。この賞を励みにまたがんばりたい」と話しました。